

第33回沖縄県新人団体バドミントン選手権大会 運営規程 確認事項

【競技上の注意】

- (1) トーナメント方式で行う。
- (2) 2複1単とし、複1・単・複2の順で行う。ただし、進行状況によっては並行試合も行う。同一選手が単と複を兼ねることはできない。
- (3) チーム編成は、1チーム選手5～7名・監督・コーチ・マネージャーの10名までとする。ただし、マネージャー及び、コーチのベンチ入りはどちらか片方とし、ベンチ入りの合計は9名までとする。また、コーチは教員又は県中体連の登録者(外部指導者)とする。
- (4) 男子は4回戦(試合番号68)、女子は5回戦(試合番号149)まで、15点3ゲームマッチで行う。その際14対14になった場合は2点差がつくまで行う。ただし、20点を上限とする。
男子準々決勝(試合番号69)、女子準々決勝(試合番号150)から正式ルール(21点3ゲームマッチ)で行う。
20対20になった場合は2点差がつくまで行う。ただし、30点を上限とする。
- (5) 1日目は、8:30開場、9:00より開会式、式終了後試合開始を予定とする。
2日目は、8:30開場、9:00試合開始とする。
- (6) 1日目、最初に試合に入るチームは、監督会前後にオーダー提出する。
2日目、最初に試合に入るチームのオーダー提出を切を、8:45とする。
- (7) 1日目の進行は男子4回戦(試合番号68)、女子3回戦(試合番号125)まで予定する。
最終コールを18:00頃までとし、消化できない場合は、2日目に持ち越しとする。
- (8) 1回戦及び2回戦は、初戦のチームが望めば勝負が決しても第2ダブルスまで行う。
(2回戦で両チームとも1回戦からの勝ち上がりの場合は2本先取で打ち切り。)
- (9) 連続試合は15分以上の間隔を空ける(ゲーム終了時点から15分以上)。
- (10) 主審及び線審は敗者審判とする。審判用紙は本部から各コートへ届けるため、敗者は自分が試合をしたコートで待機する。
- (11) 得点係は各対戦チームから各1名ずつ出すこと。
- (12) インターバルは、21点3ゲームマッチの場合は11点以内、ゲーム間は2分以内で行い、15点ゲームはゲーム間のみ2分以内とし、ファイナルゲームの時は、8点でチェンジエンスを行い、1分以内とする。
- (13) 監督、コーチまたはマネージャーのコーチングシートを設ける。チェンジエンスの際、監督、コーチまたはマネージャーも移動すること。
- (14) ゲーム中の監督、コーチのアドバイスをラリー中でなければ認めない。ただし、試合の遅延行為にならないようにする。また、相手選手が萎縮するようなアドバイスは禁止する。
選手はアドバイスすることができない。
- (15) インターバル時に、アドバイスを受けることができる。ただし、チェンジエンド時のアドバイスは移動してから受ける。
- (16) 試合コール後、3分以内にコートに入らない場合は、棄権とみなすこともある。
- (17) 試合中の汗拭きは、原則としてインターバル時しか認めない。
- (18) 水分補給も、原則としてインターバル時しか認めない。スクイズボトルを使用すること
- (19) 試合観戦およびベンチ以外での応援は2階観覧席とする。
- (20) 大会使用ウェアは、日本バドミントン協会審査合格品(ハーフパンツ使用の場合は膝にかからないもの)とする。
- (21) スパッツは下衣からはみ出さないように着けること。
- (22) ゼッケンの無い者は没収試合とすることもある。尚、紙のゼッケンは認めない。
- (23) はちまき、ヘアバンド、リストバンド、サポーター、テーピングは認めるが、プレスレット・ネックレス等の装飾品(スポーツ用品等も含む)及び、マスコット等を身につけてのプレーは認めない。
- (24) 中学生としてふさわしくない身なり(まゆ等)・服装及び、行為をしたものは、協議の上没収試合とすることもある。

【注意事項】

- (1) 事故防止及び試合進行をスムーズに行うため、フロアー及び通路、玄関ロビー、空コートでの練習は認めない。
- (2) 体育館シューズで外に出ないこと。
- (3) 昼食時間は設けないので、各自試合の進行をみながら取ること。
- (4) ゴミは持ち帰ること。なお、ゴミ袋は本部でも準備します。
- (5) 応援席での飲み物、食べ物の片付けを徹底すること。(こぼしたものの拭き取りなど)
- (6) 貴重品やラケット等のバドミントン用品の管理は各学校及び各自で徹底してください。

【シードについて】

- (1) 各地区新人大会の団体戦の結果を中心に考慮してシードする。
- (2) 原則として各校のA～Cチームは同一ブロック(1/4の山)にしない。
詳細は「監督・抽選会」にて確認を行う。